

令和4年度公益財団法人日本スポーツ協会 公認ボウリングコーチ1養成講習会 開催要項

1. 目的
地域スポーツクラブ・スポーツ少年団・学校運動部活動等でのコーチングスタッフとして、基礎的な知識・技能に基づき、安全で効果的な活動を提供する者を養成する。
2. 主催 公益財団法人日本スポーツ協会
公益財団法人全日本ボウリング協会
3. 主管 公益財団法人青森県スポーツ協会
青森県ボウリング連盟
4. カリキュラム
 - (1) コーチングアシスタント養成講座（共通科目Ⅰ）：45時間（自宅学習）

| | |
|----|---------------------|
| 1. | コーチングを理解しよう |
| 2. | グッドコーチに求められる医・科学的知識 |
| 3. | 現場・環境に応じたコーチング |
 - (2) 専門科目20時間以上（集合講習及び自宅学習）
※ 講習及び試験の免除措置については、当該中央競技団体が定める基準による。
5. 実施方法（開催期日・会場）
 - (1) コーチングアシスタント養成講座（共通科目Ⅰ）：NHK学園による通信講座
 - (2) 専門科目 集合講習会：以下の通り実施する。
期日：令和4年12月16日（金）・12月17日（土）・12月18日（日）
場所：青森県観光物産館（アスパム）
〒030-0803 青森市安方一丁目1-40 TEL：017-735-5311
12月16日（金） 8階「しらかみ」
12月17日（土）～18日（日） 6階「岩木」
別紙日程表参照
6. 受講者
公認スポーツ指導者育成の受講者受入方針（アドミッション・ポリシー）に定める内容の他、以下受講条件に合致する者を本講習会の受講者として受け入れる。
 - (1) 受講条件
 - ・受講する年の4月1日現在、満18歳以上の者で、（公財）全日本ボウリング協会公認第3種審判員以上の保持者で都道府県ボウリング連盟代表者が認めた者。
 - ・地域においてスポーツ活動を実施しているクラブやグループ、スポーツ教室で实际的指導にあたる指導者及びこれから指導者になろうとする者。
 - ・受講有効期間内で講習の全日程に参加が可能である者。
 - ・本講習の受講に支障がない健康状態である者。
 - ・（公社）日本プロボウリング協会公認インストラクター、認定1級インストラクターで代表者が承認した者。
 - ・インターネットサービス「指導者マイページ（<https://my.japan-sports.or.jp/login>）」から申込が出来る者。（申込用紙での受付は致しません。）
 - ・その他（資格ごと）
原則、他の日本スポーツ協会公認スポーツ指導者資格との同時受講は認めない（公認スタートコーチ（スポーツ少年団）養成講習会の受講は除く）。
 - (2) 受講者数
・受講者数は20名程度とする。
7. 受講申込み
 - (1) 申込方法
インターネットサービス「指導者マイページ（<https://my.japan-sports.or.jp/login>）」のアカウント登録手続きを行い、指導者マイページから本講習会の申し込み手続きを行うこと。
申込方法の詳細については、下記のURLを参照のこと。
■ <https://www.japan-sports.or.jp/coach/tabid208.html>
 - (2) 受付期間：令和4年10月27日（木）～11月16日（水）
8. 受講料
 - (1) コーチングアシスタント養成講座（共通科目Ⅰ）：22,000円（税込）
（受講料18,700円＋リファレンスブック代3,300円）
支払方法：受講内定時に指導者マイページから納入

(2) 専門科目：15,400円(税込)受講申し込み時に、下記口座へ振り込むこと。

振込先：青森銀行 沖館支店 普通預金 No.458148

アメリケンボウリングレメイ カイヨウ ツマ ジュン

口座名 青森県ボウリング連盟 会長 津島 淳

振込日：受講者は、11月16日(水)まで上記口座へ振込むこと。

(上記金額を基準とし、専門科目の競技特性、講習会等の事情により変更される場合がある)

9. 受講有効期間：4年間

10. 受講者の内定から決定までの流れ

都道府県体育・スポーツ協会から提出された申込内容に不備がない者を受講者として内定し、コーチングアシスタント養成講座(共通科目I)はNHK学園、専門科目は都道府県体育・スポーツ協会を通じて本人に通知する。

受講内定後、受講料の支払いを完了した者を受講者として決定する。

11. 講習・試験の免除

既存資格及びJSPO免除適応コースの履修等により、講習・試験の一部又は全部を免除することができる。免除に関する詳細は、別に定める。

12. 検定・審査

コーチングアシスタント養成講座(共通科目I)と専門科目に区分して実施する。

(1) コーチングアシスタント養成講座(共通科目I)：

NHK学園の通信講座を受講し、課題1回の提出で6割以上の正答をもって修了とする。

(2) 専門科目：

集合講習会最終日に実施する検定試験等による判定とし、(公財)全日本ボウリング協会指導委員会において審査する。

13. 登録及び認定

(1) コーチングアシスタント養成講座(共通科目I)及び専門科目の全ての検定試験に合格する等、所定のカリキュラムを修了し、公認コーチ1として必要な資質能力を修得した者を修了者(「新規登録」対象者)と認め、修了通知と登録案内を送付する。

(2) 公認スポーツ指導者登録規程に基づき、登録手続き(登録料の納入等)を完了した者を公認コーチ1として認定し、「認定証」及び「登録証」を交付する。

※ JSPO倫理規程第4条に違反する行為があったとしてJSPOが認めた時は、登録の権利を失い認定されない場合がある。

(3) 登録料は4年間で10,000円(初回登録時のみ初期登録手数料3,300円(税込)が別途必要)とする。

※ すでに公認スポーツ指導者資格を取得している場合は、登録料が異なる場合がある。

(4) 資格の有効期間は4年間とし、4年毎に更新する。ただし、公認コーチ1以外に公認スポーツ指導者資格(スポーツリーダーは除く)が認定されている場合、初回の有効期間は、新規認定期日からすでに認定されている資格の有効期限までとする。

(5) 有効期間満了に伴う「更新登録」にあたっては、有効期限の6カ月前までに、JSPO又はJSPO加盟団体等の定める更新研修を修了するなどの要件を満たさなければならない。

14. 注意事項

(1) 受講有効期間内に所定のカリキュラムを修了しない場合は、その時点で受講者としての権利をすべて喪失する。

(2) 本講習会受講に際し取得した個人情報、本講習会受講者の管理及び諸連絡以外には使用しないものとする。

(3) 本講習会の受講有効期間内に他の公認スポーツ指導者養成講習会の受講はできない。また、受講申込時点で他のJSPO公認スポーツ指導者資格養成講習会の受講有効期間内又は未修了の場合は、本講習会への受講申込はできない。

(4) 受講者としてふさわしくない行為(日本スポーツ協会公認スポーツ指導者処分基準等において違反行為と規定された行為)があったと認められたときは、JSPO指導者育成委員会または加盟団体等において審査し、受講資格の取消しないしは停止、受講済科目の一部ないしは全部の取消し、資格登録権利の停止等の処分を行う場合がある。なお、処分内容については、日本スポーツ協会公認スポーツ指導者処分基準等の関連規程に照らし合わせるとともに、受講状況等に応じて検討する。

(5) 本講習会風景の写真等は、JSPO又はJSPO加盟団体等のホームページ及びその他関連資料へ掲載する場合がある。

(6) 天災地変や伝染病の流行、講習会場・輸送等の機関のサービスの停止、官公庁の指示等のJSPO又はJSPO加盟団体等が管理できない事由により、講習会内容の一部変更及び中止のために生じた受講者の損害については、JSPO又はJSPO加盟団体等ではその責任は負わない。

(7) 本講習会を受講し、「日本スポーツ協会公認コーチ1」を取得した者に、JBC(USBC承認)レベルIコーチ資格を付与する。

15. 問合せ先

青森県ボウリング連盟

担当：鎌田修三 連絡先：080-1835-2356

E-mail：kamashun2008@ybb.ne.jp

(公財)全日本ボウリング協会

担当：公認コーチ養成担当 連絡先 03-6804-5605

スポーツと、望む未来へ。



公益財団法人

日本スポーツ協会 JSPO

Japan Sports Association

令和4年度 公益財団法人日本スポーツ協会公認コーチ1養成講習会(専門科目):青森県
競技名:ボウリング

| 日 程 表 | | | | | | | | | | | | | |
|-------|-------------------------|--|--|--------------------------------|-------------|--|--|------------------------------|-------------|--|--|------------------------------|--------------|
| 第1日 | | | | 第2日 | | | | 第3日 | | | | | |
| 期 日 | 12月16日(金) | | | | 12月17日(土) | | | | 12月18日(日) | | | | |
| 会 場 | 青森県観光物産館・アオモリボウル | | | | 青森県観光物産館 | | | | 青森県観光物産館 | | | | |
| 会場住所 | 青森市安方1-1-40、青森市安方1-9-15 | | | | 青森市安方1-1-40 | | | | 青森市安方1-1-40 | | | | |
| 最寄駅 | JR青森駅 | | | | JR青森駅 | | | | JR青森駅 | | | | |
| 開場時間 | 区分 | カリキュラム内容・時間数 | 役割:担当者 | 会場 | 区分 | カリキュラム内容・時間数 | 役割:担当者 | 会場 | 区分 | カリキュラム内容・時間数 | 役割:担当者 | 会場 | |
| 8:50 | | | | | | | | | | | | | |
| 9:00 | | 集合・受付 | 鎌田修三 | 青森県観光物産館 (アスパム) 8階「しらかみ」 | | 集合・受付 | 鎌田修三 | 青森県観光物産館 (アスパム) 6階「岩木」 | | 集合・受付 | 鎌田修三 | 青森県観光物産館 (アスパム) 6階「岩木」 | |
| 9:30 | | 開講式 | 鎌田修三 | | | 9:00～12:00(3H) 「実技」3-② ボールに適したドリルの知識 | 講師: 日坂義人 | | | 1 | 9:00～10:00(1H) 「基礎理論」1-② 一貫指導システムの構築 | | 講師: 根田光朗 |
| 10:00 | 2 | 10:00～12:00(2H) 「実技」2-① 施設と用具・安全意識とエチケット | 講師: 下地賀寿守 | | | | | | | 3 | 10:00～11:00(1H) 「指導実習」3-④ ジュニアの指導と計画立案 | | 講師: 根田光朗 |
| 11:00 | | | | | | | | | | 3 | 11:00～12:00(1H) 「指導実習」3-⑤ 選手強化のためのサポート体制 | | 講師: 根田光朗 |
| 12:00 | 2 | 12:00～13:00(1H) 「実技」2-② ユースボウラーのコーチング | 講師: 下地賀寿守 | | 1 | 12:00～13:00(1H) 「実技」1-④ ドーピング防止 | 講師: 川村 仁 スポーツファーマシスト 青森大学 薬学部薬学科教授 | | 3 | 12:00～13:00(1H) [指導実習]3-③ 国民体育大会の改革とボウリング競技 | 講師: 根田光朗 | | |
| 13:00 | 昼食 | | | | 昼食 | | | | 昼食 | | | | |
| 14:00 | 1 | 14:00～15:00(1H) 「指導実習」1-③ ボウリング競技と栄養 | 講師: 太田茂子 管理栄養士兼健康運動指導士 日本協公認スポーツ栄養士 | 青森県観光物産館 (アスパム) 8階「しらかみ」 | | 14:00～16:00(2H) 「実技」3-① 基礎体力の重要性 | 講師: 鎌田修三 | 青森県観光物産館 (アスパム) 6階「岩木」 | 1 | 14:00～15:00(1H) 「基礎理論」1-① ボウリング競技における コンプライアンスの徹底 | 講師: 根田光朗 | 青森県観光物産館 (アスパム) 6階「岩木」 | |
| 15:00 | 2 | 15:00～16:00(1H) 「実技」2-③ ストライクとスベア | 講師: 下地賀寿守 | | | | | | | 3 | 15:00～16:00 検定試験 | | 検定員: 鎌田修三 |
| 16:00 | アオモリボウルへ移動 | | | | | 16:00～17:00(1H) 「基礎理論」1-⑤ レーンモニターの見方 | 講師: 佐藤 貢 | | | | | | |
| 17:00 | 2 | 16:30～17:30(1H) 「実技」2-④ メンタルゲーム | 講師: 下地賀寿守 | アオモリボウル | | | | | | | | | |
| 18:00 | 2 | 17:30～18:30(1H) 「実技」2-⑤ フィジカルゲーム | 講師: 下地賀寿守 | | | | | | | | | | |
| 19:00 | 2 | 18:30～19:30(1H) 「実技」2-⑥ 身体的技能・実技 | 講師: 下地賀寿守 | | | | | | | | | | |
| 20:00 | | | | | | | | | | | | | |
| 講義時間数 | 8時間 | | | | 7時間 | | | | 5時間 | | | | |
| 運営役員 | 鎌田修三, 山本大輔 | | | | 鎌田修三, 山本大輔 | | | | 鎌田修三, 山本大輔 | | | | |